

今日のトピック アジア株式市場の見通し 株価収益率に割高感はない

ポイント1 1月も好調なアジア株式 「情報技術」、「素材」が好調

- 2018年に入り、世界の株式市場と同様にアジア株式市場も好調です。アジアを代表する株価指数であるMSCI AC アジア（除く日本）（以下、アジア株式指数）は、2017年末にかけ一時調整していた「情報技術」が値を戻す中、「素材」等がけん引し、史上最高値を更新しました。

ポイント2 株価収益率に割高感はない 「情報技術」も14倍台前後で安定

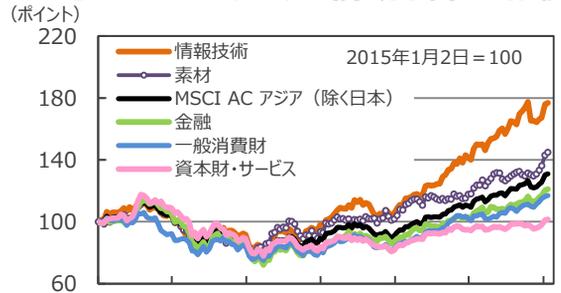
- 2017年のアジア株式指数は前年比+38.7%と高い上昇率となり、上昇スピードの速さから高値警戒感も出ています。しかし、2017年12月末の予想株価収益率は13.0倍です。データの取得が可能な2004年から見ると、アジア株式指数の予想株価収益率はリーマン・ショックの時期を除けば概ね12倍台を中心に±2倍台程度で推移しています。過去水準と比較すれば、13倍は必ずしも割高とは言えません。
- セクターでは、「情報技術」の予想株価収益率が過去と比べて高い水準で推移しています。ただ、2017年中にはほぼ14倍で推移する中で株価が堅調に推移していました。ITや人工知能（AI）の需要拡大等が業績と株価を支えており、予想株価収益率が大きく上振れることなく推移している点は注目されます。

今後の展開

けん引役は「情報技術」 けん引セクターの広がりにも期待

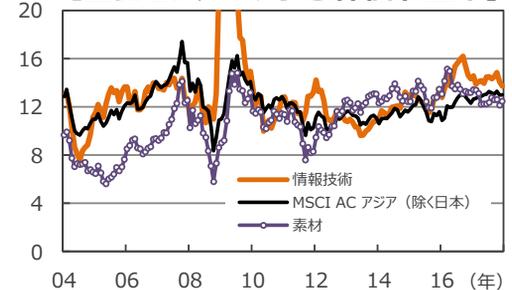
- 2018年以降の企業業績は、堅調な世界景気と中国景気の安定した拡大を背景に上方修正が継続する見通しです。引き続き「情報技術」がけん引役になると見られますが、2019年にかけては「金融」、「資本財・サービス」、「生活必需品」などの2桁増益が見込まれるなど、けん引するセクターのすそ野が広がると期待されます。

【MSCI AC アジア（除く日本）の推移】



15/1 15/7 16/1 16/7 17/1 17/7 18/1 (年/月)
(注) データは2015年1月2日～2018年1月8日。週次、米ドルベース。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【主要セクターの予想株価収益率】



(注1) データは2004年1月～2017年12月。「情報技術」の予想株価収益率は2008年12月～2009年7月にかけて21倍～39倍台で推移。
(注2) 予想株価収益率 = 株価 ÷ 1株当たり予想利益。1株当たり予想利益はI/B/E/S予想。米ドルベース。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【1株当たり予想利益の前年比伸び率】 (%)

セクター	年 時価総額 比率	2017 (予想)	2018 (予想)	2019 (予想)
MSCI AC アジア (除く日本)	100.0	27.9	13.4	10.9
エネルギー	4.2	73.6	9.0	7.7
素材	4.7	40.1	7.6	8.4
資本財・サービス	6.8	34.6	2.8	10.0
一般消費財	9.1	7.9	25.8	17.0
生活必需品	4.5	1.9	6.9	12.3
ヘルスケア	2.7	13.7	19.7	22.9
金融	23.2	17.5	9.0	16.0
情報技術	32.2	58.7	19.4	8.9
電気通信	4.0	7.9	6.7	9.6
公共事業	2.7	▲15.0	21.4	5.6
不動産	5.9	17.3	16.3	7.7

(注1) データは2017年～2019年。
(注2) 1株当たり予想利益はI/B/E/S予想。米ドルベース。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここも
チェック! 2017年12月22日 2018年中国経済の見通し
2017年12月19日 2018年アジア経済の見通し

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。